

フードバンクを運営していると、特に月末と4月は全般に困窮者が多く来ます。今年は4月10日には食品が枯渇してしまいました（昨年は3月末に大口の食品寄贈があり、乗り切れた）、4月2日から10日の7日間で33世帯に倉庫の食品を提供しました。1日平均5世帯。この時期は生活環境が変わる人が多いので、お金の出費が多くなり、貯蓄がないギリギリの暮らしで困窮するのでしょうか。さらに年金生活の人（障害者・高齢者・遺族）は、偶数月の15日が年金支給日なので、15日直前が

FB通信

フードバンク宇都宮・通信2 -2019/4/15-



とちぎボランティア
ネットワーク

TOCHIGI VOLUNTEER NETWORK

認定NPO法人 とちぎボランティアネットワーク

TEL028-622-0021 URL tochigivnet.com

FAX/028-623-6036 栃木県宇都宮市埴田2-5-1 共生ビル3階

現代の春窮と個人に無関心の世の中

フードバンク宇都宮代表
● 徳山篤

が大変…なんてことも影響していると思います。

緊急に「食品がない」と危機的状況をホームページに掲載したら多くの反響があり、フードバンクを応援してくれる県内外の人たちから食品が集まってきました。おかげさまで、何とかギリギリ食品を渡すことができてきましたが、まだ十分とは言えない状況です。今後も引き続き緊急食品を寄贈していただければと思っています。

「壮年世代のひきこもり」が最近マスコミを賑わしていますが、50歳代のひきこもりの人からの相談を受けることもあります。個人が大切にされる反面、個人のプライベートに踏み込むことが難しい時代になっているので、ひきこもったまま10年、20年と時間が過ぎて周囲の住民から忘れ去られているケースもあります。扶養している親族の死亡で具体的に存在がわかったことを聴くと、個人を大切にしているというよりは無関心になっているのではと思うのは私の思い過ごしでしょうか。助けてもらうこと、助けることが自然に行える場所としてフードバンクが存在したいと思っています。

フードバンク ハルカの
FBキキコミ捜査②

みなさん、
何かやりたい。
必要なのは、居場所かな。



★FBK捜査員★
石田遥香
・キャンドル作家♥
市内を足音立てずに歩きます。次はあなたのお店でFBK。



市内のあるお店から。

「店の落ち着く時間に週一くらいだったら、居場所としても少しずつ解放したり、学習の場としても提供ができる。企業を含めて、地域で地域の子たちを見守っていただけたらベスト」

「連絡をくれれば、店のあるもので簡単なものを調理して出せる。そんな時は気楽に連絡ほしい」

また、一人暮らしのおばあさんが「ふらりと立ち寄ってお話ししたり夕飯を食べに来られる場」としての提供…

というような、こども食堂だけに限らず、本来目指しているひとつの居場所としての役割も考えてくれ出しているお店や人たちも出てきています。

フードバンクのサポートの仕方のお店の種類、形態、生活スタイルにより変わる。多くの人たちはみなさん何か関わりたい、やりたい気持ちを持っていること。

みんなで考え、どうかたちにしていくか…ここ最近のテーマの1つに感じています。

今月のSOS

2月：29家族 (53回)

(18家族：31回+前年継続11家族：22回)

2/1 ● TN 男 18歳 (宇都宮) 住居なし。本日、水道水のみ口にした。両親が病気で仕送りのため所持金がなくなった。1月初旬家賃滞納でアパート(つくば市)を出て、1週間前に親戚を頼って来たが住んでおらず、その後**野宿**。⇒食事提供。食品3キロ提供。社協へ案内した。

2/1 ● KM 女 74歳・昨年から継続・宇都宮・2人家族。 夫の年金16万、妻8万合計24万。2017年の初回は夫と別れたいとも話していたが、今回は夫の様子がおかしいと**認知症の心配**をしている。15日に年金が入るので病院に相談予定。⇒米5キロ、食品1キロ提供。地域包括支援センターに相談するように伝える。16万の年金全てを夫が使うため上手に管理すればFBを利用しなくて済むと伝える。

2/2 ● KW 女 69歳・宇都宮・3回支援・4人家族。 低所得。夫は両足がない障害者で働けず、本人も体調不良のため働けない。息子2人も定職に就けず**困窮が常態化**。もうすぐ息子2人とも就労予定。⇒米10キロ、食品8キロ提供。●⇒2/21：米10キロ、食品6キロ提供。●⇒3/20：米10キロ食品6キロ提供。

2/2 ● IT 女 37歳・宇都宮・2人家族。 母子家庭で収入少なく**慢性的に生活費がない**。月収11-12万のパート、出費10万(学資保険1万、生命保1万、スマホ1万、学童7.5千、光熱費8千、車1万、+家賃)。実家の母も年金なので頼れない。⇒食品7キロ提供。子ども食堂・いろいろを紹介。奨学金PJ対象者。

2/5 ● SZ 女 54歳・2回・宇都宮。失業中で仕事を探している。看護師歴は長いが転々と職場を変える。知人にいろんなことを妨害され職場が変わる。早く仕事に就きたいという。⇒米2キロ食品3キロ提供。●2/20：単発の仕事も探している。米1.6キロ、食品2キロ提供。

2/5 ● SN 男 52歳・3回・宇都宮・3人家族。
妻の看病で仕事を辞め昨年12月に失業。明日病院へ行く交通費もない。妻は舌がん。今年になって息子が家に戻ってきて夜の看病をしている。息子は軽度発達障害。パートだが常勤並みに働ける。社協へ相談に行き生保へ申請相談に行きFBを紹介された。⇒米10

キロ食品6キロ提供。●⇒2/13：妻が在宅医療を希望すると来所相談。食品2キロ若干の追加支援。●⇒2/19：近くのコンビニで夜3時間の仕事が見つかった。家賃程度の月収見込み。米3kgなど支援。●⇒3/29：生保受給開始されたと報告に来る。

2/5 ● MT 男 65歳・2回・宇都宮。失業中で仕事探しをしている。生保申請を受理され明日訪問調査の予定。旅館ホテルなどで板前をやっていた。そんな仕事を探しているが紹介されなかった。⇒米2キロ食品3キロ提供。

●⇒2/12：今日仕事の面接がある。食品3キロ追加支援。

2/7 ● KM 男 49歳・初回・宇都宮。 お金がない。**25年来引きこもり生活**をしていた。6年前に死亡した母が残した蓄えで生活していたが底をついた。貸家(24,000円/月)に独居。本日市役所へ相談に行く。ガスを使わず、調理せず買って来た総菜と炊いたご飯で食事をしている。お風呂は灯油給湯器を使用。⇒食品5キロ提供。社協へ相談に行く予定。

2/12 ● IS 男 49歳 (宇都宮)。 **住居なし、2・3日何も食べていない。** 山形から2週間かけて来た。山形での農家のパートだった。⇒食事提供。食品2～3日分提供。生保申請相談に同行支援。(生活実態に偽りがあり、警備会社就労となる)。●⇒2/23：警備の仕事はなんとか続きそうだ。米3キロ食品3キロ提供

2/12 ● AK 女 54歳・3回・宇都宮。 貯蓄を取り崩して療養生活をしている。5年前に暴行目的で拉致監禁の被害に遭い**PTSD**がある。障害年金申請中。⇒食品5キロ支援。●

⇒3/14：退職証明が届き、国保加入。食品3キロ支援。●⇒3/29：国税局、ハローワークに行ってきた。食品10キロ支援。

2/12 ● YS 男 47歳・宇都宮。 2月に宇都宮へ来た。**心臓疾患**で仕事あまりできず生保申請した。ネット工や居酒屋の自営業。1月に心筋梗で倒れ、仕事へ行ったが下肢の浮腫が出てきた。ガスは使えないが家電製品はある。⇒食品3キロ支援。

2/14 ● SE 女 40歳・2回・宇都宮・5人家族。
ひとり親家庭で**幼児を抱え仕事に行けない**。就学援助のチラシを見て学習支援の相談に社協へ行きFBを紹介される。夫は5年前に死別。遺族年金と児童手当のみで生活。上の子3人は就学援助を受ける。運転免許無し。⇒米3キロ食品5キロ支援。●⇒2/21：米12キロ食品9キロ支援。子どもと一緒に取りに来る。

2/20 ● OO 男 52歳・宇都宮。 生保受給し派遣会社に登録し仕事をする。ここ数か月派遣の仕事がなくなり手が少なくなった。家賃滞納で保証会社へ1万円上乗せで支払うため次回受給までお金がない。⇒食品3キロ(1週分)支援。

2/27 ● SS 男 54歳・宇都宮。無職。次の仕事が決まるまで困窮。宇都宮で生活していたが9か月前に北海道の求人があったので住み込みで働いた。8か月働いたが親の健康状態が悪化したので実家に帰ってきた。現在求職中、お金がなくなり困窮した。⇒食品3キロ支援

2/27 ● TM 女 30歳・2回・宇都宮。 病気で仕事ができず困窮。親子関係が原因で**うつ病を発症**。両親は離婚。⇒米3キロ食品5キロ支援。●⇒3/19：米5キロ食品3キロ支援。社協が特参し訪問する。

3月：29家族 (42回)

(18家族：25回+前年継続11家族：17回)

3/5 ● HR 男 56歳・初回・宇都宮。 所持金3,000円。年末に失業し職探しをしている。社協・困窮者自立支援事業の支援を受けている。ま

恩返し。嬉しいです。

支援した人が食品寄贈してくれました！ 4月に相談に来たSさん。失業して再就職をしたが、次回給料日まで一時的に困窮状態になり食品を支援しました。無事4/25に給料をもらったので恩返しに翌日に食品を寄贈しに来てくれました。助けられた人が助ける人になる、素晴らしい瞬間でした。



SOS その後

「金の切れ目は、 命の切れ目」

健康を害すると困窮してしまう、
という話

—糖尿病+失業の
牧田さん葉山さん—



小澤勇治 ● 本会職員

一人暮らしの牧田さん（仮名 54）はタクシー運転手。葉山さん（仮名 42）は奥さんと子ども二人がいる派遣労働者。牧田さんも葉山さんも**糖尿病**を抱えていた。糖尿は日本では 1000 万人もいるが、多くは自分に合った予防や治療を続けながら働いている。

牧田さんは仕事柄、生活が不規則になりがちで、決まった時間に食事がとれなかった。片や葉山さんも変則勤務。また牧田さんは多大な借金を返済中で、葉山さんは上の子が中学校入学のため制服やバッグなど臨時のお金が必要だった。**体調が悪いと仕事を休みがち**で、必然的に勤務日数が少ないため給与を減らされ、とうとう葉山さんは派遣登録を解除された。さて二人とも「どうしよう」。

牧田さん、葉山さんの奥さんは市役所へ相談した。そこでフードバンクを紹介され、当面数日分の食品を得るために事務所に来た。

牧田さんは**窓口負担のお金が払えないので病院へ行っていない**。「具合悪い」と言う。葉山さんの奥さんは、夫の収入が途絶えて中学に上がる子の入学準備ができなくなった。注文した**制服代を払えず制服が受取れなくなり、入学式を過ぎても学校へ行けなかった**。もちろん本人も病院に行けない。

困り果てていた。「金の切れ目は縁の切れ目」ならぬ「金の切れ目は命の切れ目」だ。

葉山さん家族には急いで生活保護を利用することになった。そして生活を立て直すには牧田さんと葉山さんを医療へつなげる必要があった。**無料低額診療**がある診療所へ相談し、**お金がなくても診療**してもらうことになった。牧田さんは 2 週間程度入院し、体調が戻りタクシーの仕事に復帰している。そして改めて毎月の返済額を見直してみようと弁護士さんへ相談に行くことになった。葉山家は「外来通院は始められて、子どもの制服も無事手元に届き、新しい制服で元気に登校しており、部活も始まって友達も迎え入れてくれている」と奥さんが明るく話してくれた。

病気（ケガ）と貧困は背中合わせにやってくる。その二つが同時に顔を見せると生活困窮の連鎖に陥ってしまう。落ちてしまう穴が少しでも小さなうちに声をあげて引っ張り上げてもらうことが大切だと感じたフードバンク利用の方々であった。

ともに食事をしていないため体調不良で動けない。⇒食品 5 キロ支援。食品を持って社協が訪問。

3/6 ● KN 男 46 歳・初回・宇都宮。本日生保申請受理されたが昨日から食事していない。前橋

刑務所を出所。宇都宮で仕事を見つけ生活したいと来宇。⇒食事提供。食品 2 キロ支援。●⇒ 3/20：免許書き替えて所持金 3000 円しかない。4 月受給までの食品ほしい。食品 4 キロ支援。

3/7 ● MR 男 80 歳・宇都宮。認知機能の低下が見られ自力での生活が困難。**借金等で家族関係が悪化し家出**をして現在の住所に移り住んだ。年金で生活保護以上の収入があるが息子に借金を返済しているため生活費が不足して困窮した。地域包括が支援している。地域包括からの依頼で居宅支援事業所がサポートをしている。⇒米 5 キロ食品 4 キロ支援。地域包括と居宅支援事業所がメインの支援活動

3/8 ● IT 女 50 歳・宇都宮。**息子に支配された生活**（暴言・暴力など）のため独り暮らしを始めた。精神疾患の疑いもあり就労できない。調理もできない。収入なく食料品購入できない。⇒米 5 キロ食品 3 キロ支援。

3/9 ● SE 女 47 歳・2 年前から継続・宇都宮・

2 人家族。父と本人の**借金返済**のため困窮。パートかけもちで働いて生活費を確保していたが、体調不良で時間が減った。⇒米 5 キロ食品 3 キロ支援。

3/12 ● MS 男 48 歳（宇都宮）。新宿で生保受給し無低宿泊所に居たが住人の嫌がらせに耐えきれず 10 日前に出て来た。本日、市役所へ相談したが**新宿へ戻る**ことになった。電車賃など手持ち金無し。⇒食事提供。2 日分食品支援。社協を紹介する。●⇒ 3/19：新宿区生保に戻らず小山に居た。宇都宮市内で住込みの仕事を探すことにした。22 日ビルメンテナンス会社の面接予定。食品 1 キロ支援。

3/12 ● KG 男 26 歳・4 回・宇都宮・2 人家族。生保受給までの食品ほしい。**親子で障害年金**だが金銭管理できず生活できない。本人療育手帳 A 2。母身障 1 級障害年金。社協は世帯分離し生保受給の方向で検討している。⇒食品 7 キロ支援。●⇒ 3/22：母子で来所。食品 3 キロ支援。●⇒ 3/29：食品 4 キロ支援。成年後見の準備中。●⇒ 4/12：食品 1.5 キロ支援。母子で来所。車の運転は息子がしている。

3/12 ● TK 男 24 歳・2 回・宇都宮・2 人家族。昨年 10 月から無職。社協へ貸付けの相談へ行ったら F B を紹介された。母は離婚し所在不明。父はタクシー運転手だが、父と不仲で顔を

合わせない。**人間関係が悪くなる**ことが多く仕事が続かない。⇒食品 3 キロ支援。●⇒ 4/3：社協と電話しながら職探しをしている。食品 4 キロ支援。

3/19 ● ST 女 33 歳・2 回・宇都宮。**ダブルワーク**の次回給与があと 1 週間のため困窮。市内遠方で来所できず、社協が特参。⇒米 5 キロ、食品 4 キロ支援

3/20 ● ON 男 37 歳（さいたま）・住居なし。本日何も食べていない。15 歳まで養護施設で生活。その後東京など**各地域を転転として生活**していた。1 年半くらい前からさいたま市西区で住込みで働いていたが 5 日前に退職し宇都宮に戻ってきた。市役所から宮ハローワークを紹介された。面接までの間、F B を紹介された。⇒食事提供。食品 2.5 キロ支援。

3/23 ● GN 男 31 歳・宇都宮・3 人家族。3 日食べていない。**会社が倒産し**現在失業中。そのため実家に戻ってきた。両親は生活保護受給しガンの治療中。家では「働かなければ食べるな」と言われ**食事をさせてもらえなかった**。⇒知的障害がある様子。食事提供したが際限なく食べてしまう。自制が効かない。

3/23 ● NK 男 52 歳・2 回・宇都宮。産廃の会社に 1 月まで勤務していたが体調が悪くなり自

主退職をして困窮した。**児童養護施設**で育った。中卒後は鬼怒川温泉などの旅館の仕事長くやってきた。⇒米5キロ食品2キロ支援。●⇒4/4：生保受給開始が来週になる。済生会も受診できた。食品2キロ支援。

3/26 ● HJ 男 64 歳・昨年からの継続・宇都宮。

低所得（給料11万、家賃3万）で食費がない。債務整理の相談ができる弁護士を紹介して欲しい。⇒食品2キロ支援。

3/26 ● SZ 男 21 歳・宇都宮。 障害年金で一人暮らしだが調理できないので実家で1日3食面倒をみてもらっていたが**父母が行方不明**となり生活ができなくなった。生保受給の相談したらFBを紹介された。⇒食品3キロ支援。社協への相談を勧めた。

3/27 ● SK 男 49 歳・2年前からの継続・宇都宮。 障害者雇用の給料12～13万円と障害年金で生活。通勤のため中古車を購入しが車検費用で**年金2か月分の出費**があり食費が無くなった。さくら市の自宅から烏山の老人ホームへ通勤（往復50キロ）。清掃の仕事。⇒米5キロ食品10キロ支援。

3/28 ● AK 女 64 歳・初回・宇都宮。癌の後遺症がひどく仕事ができなくなり無職。長男が無職になってから生活保護を受けている。たまたま光熱費の支払がかさみ生活を圧迫、明後日に生保支給日まで食品の支援を受けたい。⇒米2キロ食品2キロ支援。

3/28 ● US 男 66 歳・3回・宇都宮。 生保でるまでの食品が欲しい。真岡にいたが、3年前姉

の死去に伴い**遺族との金銭問題で暴力**を受ける。真岡に住めなくなりホームレス状態で宇都宮にきた。生保申請後FBを紹介される。40代で糖尿病。最近目が見えにくくなった。胃潰瘍も手術。⇒食品4キロ支援。●⇒4/2：食品5キロ支援。●⇒4/4：食品3キロ支援。4/9に保護費が出る。

3/29 ● NK 男 61 歳・宇都宮。 空調設備関係の自営が立ち行かなくなり工務店へ勤めるも営業が上手くできず**高血圧が悪化**。600万の**債務整理中**。アパート家賃も滞納。国税滞納。⇒今日は米が少しあるためFB利用なし。4/4：社協より就労の意思を示し生保受給は否定的だが職を選んでいる。住宅確保給付金の対象。

フードバンクうつのみや、 法人設立の準備中

とちぎVネットからフードバンク宇都宮を分けて法人化するため、4月26日に設立総会を行いました。名称は「フードバンクうつのみや」になりま

す。これから申請書を提出して審査を待つ状態です。事務所はとちぎVネットと同じ場所。今までの共生ビル1階



の倉庫に加えて、市内の駅東に新倉庫を構える予定です。お金がないので激安

の倉庫兼事務所の物件を探しています。すでに何か所かあたっていますが思うような物件が見つかりません。**峰、陽東地区で4トン車が横付けでき、集合住宅1階 or 平屋で60㎡程度の物件**に心当たりがあれば情報お待ちしています。（徳山）

食品寄贈、全額が損金算入可に。

国税庁がFB食品を「一定条件のもと、経費として全額損金算入を認める」ようになりました。企業が経費として全額損金算入できる⇒「食品の寄付」をしやすく⇒食品ロスを減らす目的。

●**対象の寄付先**：フードバンク、子ども食堂、子ども宅食など、食品ロスを食料が必要な組織や個人に提供している活動。

●**食品無償提供で全額損金算入されるもの**

・災害救援で提供 ・広告宣伝で提供 ・接待交際で提供 ・福利厚生 ・見本品 ・食品ロス削減のためフードバンク等に提供（寄附金以外の費用）

●**損金算入の条件**

①「食品ロス削減のためである」こと ②提供した食品が目的以外に使われないことが担保されること。※合意書を作りきちんとルール化をすること。有償販売し活動資金にしてはいけないなど。

●**Q&A**

- ・Q：防災備蓄品は対象？⇒A：不可。備えた段階で損金算入されている。
- ②Q：寄贈食品の価格はいつの時点のもの（評価額）⇒A：寄付した時点の時価。帳簿価格でやってもらえば良い。
- ③Q：寄付した証明は？⇒A：受領書、合意書などの書面。
- ④Q：寄付を受ける側は、活動計算書に評価額を表示する必要はあるのか。⇒A：表示しなくても良い。任意。
- ⑤Q：食品のやり取りの数字の管理は？⇒A：数量はきちんと管理。記録の保存も必要。
- ⑥Q：食品寄贈側と受贈側の数字はきちんと合わないといけない？⇒A：多少の誤差は大丈夫。

FBボランティア情報

フードドライブ（食品受付）ボラ募集

●問/028-622-0021（とちぎVネット）

- ① **5/19（日） フェスタマイ宇都宮**
10:00-15:00 オリオンスクエア 食品寄贈のみ
- ② **6/15（土） 栃木県民の日 栃木県庁**
10:00-15:00 県庁舎南側広場 ボランティア&食品も募集
- ③ **8/29（木） 栃木県民福祉のつどい**
13:00-16:00 宇都宮文化会館 ボランティア&食品募集

・**困窮者聞き取りボランティア**

フードバンクに「食品ほしい」と来る人の話を聞きシートに記入します。不安な人は研修も受けられます。1回2時間、週1・2回程度でできる人。小澤さんもいますので安心です。

・**食品管理ボランティア**

入庫した食品の賞味期限を確認し、期限ごとに食品棚に並べます。相談者へ渡す食品も準備したりします。週に1日か2日、2時間から4時間ぐらいが目安です。

・**パソコン入力ボランティア**

食品の入庫庫の記録をパソコンに入力。週4時間程度の仕事量です。

・**フードバンク拠点（情報だけでも）募集**

宇都宮駅東にFBのサテライトを作りたいです。60-70平米ぐらい。1F店舗か、戸建て住宅（古くてもOK）。4トントラックが横付けできるところ。家賃はがぎりなく安いといいです。

NPO 法人 **フードバンクうつのみや**
会員募集（認証は8月の予定）
支持会員 12,000 円、賛助会員 3,000 円、
団体会員 30,000 円です。